

こんなことをします！（活動計画）

- ひまわり運営委員会 8月4日（月）
月1回の開催でひまわり子ども支援活動の具体的な計画を協議・実行します。
- 鶏と陸ガメのフェスティバル 8月6日（水）
月1回、鶏と陸ガメを畑に開放します。鶏と陸ガメにとっては心待ちにしている日です。子ども達も動物とのふれあいに心が和みます。
- ヨガ教室 8月18日（月）
ひまわりの専門部会が主体となって、近くの施設で月に1度ヨガ教室を開きます。ボランティアや保護者、子どもたちが参加しています（部外者の方も参加可能）。
- ボランティア研修会 8月23日（土）
全ボランティアと全保護者を対象に月1回開催され、子どもの個性や特性の理解と支援の方法を研修します。



- ふれあいレストラン 8月23日（土）
ひまわり版「こども食堂」です。フードバンクかながわさんから提供された食材を使用してボランティアと子ども達でランチを作り、会食します。8月のメニューは、ひまわり野菜のトマト煮、唐揚げ、ひまわりサラダ、スープ、ライス、ひんやりデザートを予定しています。
- 流しそうめん大会 8月30日（土）
ひまわり農園にて、子どもと保護者、ボランティアが参加して、流しそうめん大会を行います。コロナでここ数年中止となっていました。子ども達に夏の風物詩を楽しんでもらうため再開します。



ボランティアの先生を紹介します

VOL
31

林 徹先生

林先生は、山男です。大学時代から山岳サークルに所属し国内外の山に出かけております。「次は東北の山に行きます」と控え目に話す先生にその人柄を垣間見ます。林先生との出会いは、校長が公立小学校の校長の時に立ち上げた「おやじの会」です。当時から目標に向かい真摯に取り組む林先生の姿勢を高く評価しておりました。今回、ボランティアすることを決めた動機は「日本の将来を背負う子ども達を支援したい」ことの他に「人生を悔いなく自由に生きるためには、基礎学力が必要」との信念からだそうです。困みなこの信念は自身の海外青年協力隊でアフリカのボツワナで活動した経験から得たそうです。豊富な経験を持つ林先生の加入でひまわりの「子ども支援力」がパワーアップすることは確実です。
横浜市青葉区在住 60代男性 現在、ピアノに挑戦中

ひまわりの 現況

- 通学制 開校日：月・水・金・土 / 10時～14時30分（ひまわり学園 9:00～12:10）
- 通信制 オンラインを通してゲームから学習支援までひまわり目線の支援を行います。支援時間と内容は、本人と相談の上で行います。
- 現況 生徒数：（約）60名 / ボランティア：（約）20名
時程：9時開門（学習）、12時10分昼食（食後レク）、12時55分（校長タイム）、
- 内容 1時20分（フィールドタイム）、2時半（帰りの会）（下校）

みどりの学校ひまわり / 〒227-0054 横浜市青葉区しらとり台80 問い合わせ先 090-9201-3992（渡辺）

ボランティアスクール
「横浜みどりの学校ひまわり」



ふれあい

学校だより 2025年8月号 No.72

こんな学校があってもいいかも
（既存の教育にとられない学校）

ひまわりは、さつきが丘小学校の元校長が開設した全員が手弁当のボランティアスクール（私塾）です。「公立学校で苦戦する子どもたちを公立学校ではできない手法で支援する」「地域の子供は地域で育てる」「金のかからない教育」などを掲げて、14年前に開設されました。

ADHD 校長

校長 渡辺 正彦

私は ADHD（注意欠如・多動症）という診断は受けておりませんが、長い教師経験の中で多くの ADHD の子ども達との出会いがあり、自分も ADHD であるとの確信を強めました。振り返れば私の小学校の「通信簿」には「渡辺君は落ち着きがない」「渡辺君はすぐにカッとなる」「渡辺君はグラフの作図など細かいことが雑になる」など6年間にわたって否定的な表現ばかりでした。それでも、遊びに夢中な私も、職人気質で教育に無頓着の父親も通信簿に「一喜一憂」することなどはありませんでした。

不評の小学校時代から15年経って、なんと私は「小学校の先生」になっておりました。新米教師の私は、夏休みに障がいのある子どもの家庭を毎日訪問するなど知識や理屈よりも全身で子ども達に接しておりました。そんなある日「渡辺先生、少しお話をしたいので校長室に来なさい」と校長から呼ばれました。周囲の先生達が心配する中、私自身もあの小学校の時の通信簿の「渡辺君は、落ち着きがない」の所見がよぎりました。同じような指摘を受けることを覚悟して恐る恐る入った校長室で校長は笑顔で私を迎えてくれました。

開口一番に校長から出た言葉は、「渡辺先生のフットワークの良さは素晴らしい」とのお褒めの言葉でした。得てして、理屈や理論が先行しがちな当時の教育の現場にあって、「まず行動する」「まず範を示す」等の私の言動が校長には新鮮に映ったのでしょう。

小学校を卒業してから15年を経過して「落ち着きがない」のマイナス評価が「フットワークが良い」のプラス評価に変化したのです。自分は変わりなく生きているのに。

こんな自分の経験が現在の私の教育観である「個性は最大の長所だ」「障がいは個性だ」に繋がり、考えを確固たるものにしたのでしょう。

ADHD は、概して固定観念や既存の事象にとられない斬新な発想、豊かな思考が特長でもあります。ニューロダイバーシティ（脳の多様性）が叫ばれる時代にあって個性を大切にしたい生き方や個性を「自己の生きる力」に活用する教育こそが喫緊課題であると思います。

小さな学校、「横浜みどりの学校ひまわり」では個性是正よりも個性を生かす生き方を子ども達に示していきたいと思っています。



こんなことしました! (活動報告)

グミパーティー

子ども達が企画したグミパーティーを7月7日(月)に行いました。大好評で、7月23日(水)には第2回グミパーティーを開きました。お玉を使っていろいろな種類のグミを自分の皿によそい、他の子どもと比べながら夢中になっていました。



七夕 ~短冊に願いを込めて~

7月7日(月)の七夕の日に、来校した子どもとボランティア全員が短冊に願いを書き、掲示スペースに貼っていきました。



学校の環境改善工事を実施

6月17日(火)に、雨漏り対策と子ども達に不便をかけていた扉を引き戸にする工事を行いました。

また6月24日(火)には、子ども達が過ごす屋根裏部屋のエアコンを最新のものに付け替えました。併せて学習室に新たにエアコンを設置するなど、猛暑に備えたエアコン工事を行いました。いずれの工事もパルシステム共済連ささえあい基金を活用させていただきました。

学習室にエアコン設置



扉を引き戸に



学校で悩んでいる子どもを応援します

人間関係が苦手、学校が合わない、不登校気味、学力不振、学習に集中できないなどの子どもたちを積極的に支援します。支援者は現役教師、塾指導者、臨床心理士など様々です。それぞれの専門分野から子どもに合った支援をします。活動費として月1000円から3000円で運営しています。体験期間の2週間は無料です。

お問い合わせは TEL 090-9201-3992 渡辺まで



本校の事業は、赤い羽根共同募金を財源とした青葉区社会福祉協議会の「あおばふれあい助成金」の配分を受けて活動しています。

ゲーム王決定戦

連日猛暑でフィールド活動ができない子ども達に楽しい時間を提供しようと7月23日(水)にゲーム王決定戦を開催しました。スマブラとマリオカートで熱い競いを繰り広げチャンピオンを決定しました。ゲームを通じてソーシャルスキルリーダーを育成することも目的としています。



小学校教員見学

7月23日(水)に市内小学校の先生達11名が本校の活動と子どもの様子について見学に来校されました。学校とは異なるフリースクールの子ども支援について熱心に見学されました。

オルタナティブスクールひまわり開校 既存の教育からの脱却を目指して!

子どもの個性や興味・関心を教育につなげる新たな学校「オルタナティブスクールひまわり」が開校し、ひまわりの教育は二本立てになりました。

今回開校の「オルタナティブスクールひまわり」は、子どもの興味・関心を追求する「研究」と基礎学力の定着を目指す「基礎」の教科を中心に「スポーツトレーニング」「メンタルトレーニング」「課題解決学習」「ボランティア活動」など子どもの個性を視野に入れた支援内容になっております。

現在「体験生募集中」です。対象は小・中学生。高校生の相談可

時間	火曜日	木曜日	土曜日
10:00~10:15	朝の会		
1校時 10:15~10:45	基礎	基礎	基礎
10:45~10:55	休憩		
2校時 10:55~11:25	研究	研究	研究
11:25~11:35	休憩		
3校時 11:35~12:05	基礎	基礎	基礎
12:05~12:35	昼食		
12:35~13:05	交流活動		
4校時 13:05~13:35	研究	課題解決学習	スポーツトレーニング
13:35~13:45	休憩		
5校時 13:45~14:15	ボランティア	メンタルトレーニング	研究
14:15~14:25	休憩		
14:25~14:55	自由活動		
14:55~15:10	清掃		
15:10~15:20	帰りの会		

農園だより

ひまわり農園では、ミニトマト、ピーマン、ししとう、ジャガイモ(アンデスレッド)、ニンニクが収穫期を迎えています。収穫した新鮮な野菜は保護者やボランティアに販売しています。



ボランティアを募集しています

活動日

月・水・金・土曜日
午前10時~午後2時30分
(週1回、午前・午後だけでも可能)

活動内容

- 子どもの見守り ●学習指導 ●支援金事務
- 農作業 ●にわとりの世話
- 保護者や子どものカウンセリング その他

詳しくは
ホームページへ



ひまわりは、公益財団法人 公益推進協会こどもオポチュニティーズクラブ基金の助成を受けて運営されています。